

平成 20 年 11 月 28 日

協力企業作業員の負傷について

東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

< 概要 >

(事象の発生状況)

- ・ 平成 20 年 11 月 28 日午前 10 時 50 分頃、協力企業作業員が、地下道の止水作業をしていたところ、作業に使用していたホースのジョイント部分が外れ、ホース内の止水剤が飛び散り右目に入ったため、救急車にて病院に搬送しました。

(今後の対応)

- ・ 負傷した原因について詳細に調査します。

(安全性、外部への影響)

- ・ 協力企業作業員に放射性物質による汚染はありません。
- ・ 本事象による外部への放射能の影響はありません。

(公表区分)

- ・ 本事象は公表区分 (信頼性を確保する観点) としてお知らせするものです。詳細は以下のとおりです。

1 . 事象の発生状況

平成 20 年 11 月 28 日午前 10 時 50 分頃、協力企業作業員が、廃棄物処理建屋^{*}に配管を導くための地下道 (管理区域) 床面コンクリートつなぎ目の止水作業をしていたところ、ホースがジョイント部分から外れ、ホース内の止水剤が飛び散り右目に入ったため、救急車にて病院に搬送しました。

今後、目の洗浄をした上で、診察を行う予定です。

2 . 今後の対応

負傷した原因について詳細に調査します。

3 . 安全性、外部への影響

協力企業作業員に放射性物質による汚染はありません。
本事象による外部への放射能の影響はありません。

以 上

* 廃棄物処理建屋

原子力発電所内で発生した液体および固体廃棄物等処理する建屋。